

地方自治体における情報システム整備の新局面 — 宇都宮市における情報化の考え方をめぐって —

宇都宮市役所 山口直人

1. はじめに — ネットワーク・LANの不在 —
2. ハードウェア主導による基幹業務の電算型システムの経緯
 - 「電子計算業務」の概念
 - 基幹業務電算化の経緯
 - オンライン型データ処理の形態
 - 今後の課題
3. ソフトウェア普及による電卓型情報処理システムの系譜
 - パソコン配備の状況
 - 情報業務系の意味
 - スタンドアロン型データ加工
 - 思考過程支援と協議過程支援
4. ハードウェアを装備した電脳型システムの概念
 - 情報化計画の実体
 - グループウェア型業務の発掘
 - ネットワーク型情報処理のスタイル
 - 合意形成支援と組織的意思決定支援
5. データウェア確立によるネットワークシステム整備
 - 市町村行政情報の特質
 - 情報管理と情報化の拮抗性
 - 組織論としてのネットワーク整備の課題
6. おわりに
 - 行政業務情報化対行政情報業務化
 - 個人対組織